

■ 委員長報告概要 ■

| | |
|-----------------------|--|
| | 令和 7 年 3 月 定例会 |
| | 民生福祉常任委員会 |
| 議 案 件 名 | 議案第 2 号 令和 6 年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 回）について |
| 概 要 | 今回の補正は、決算を見込んで調整した結果、歳入歳出それぞれ 510 万 2,000 円を追加し、予算総額を 72 億 4,529 万 8,000 円とするもの |
| 論点又は審査によって明らかになった事項など | <p>* 出産育児一時金は、当初予算では 27 件の支給を予定していたが、今年度の支給実績を 20 件と見込み、7 件分の 350 万円を減額する。</p> <p>* 特定健診は、当初予算で受診者を 4,400 人と見込んでいたが、実績見込みを 4,100 人とした。また、特定保健指導については、200 人と見込んでいたが、実績見込みを 90 人としたため、予算を 322 万 7,000 円減額する。</p> |
| 討 論 | 討論なし |
| 結 果 | 全員賛成で可決 |

| | |
|-----------------------|--|
| 議 案 件 名 | 議案第 3 号 令和 6 年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算（第 4 回）について |
| 概 要 | 今回の補正は、決算を見込んで調整した結果、歳入歳出それぞれ 58 万 2,000 円を追加し、予算総額を 68 億 8,418 万 8,000 円とするもの |
| 論点又は審査によって明らかになった事項など | * 介護給付費準備基金積立金の預金に対する利率が大きく上昇したことにより増額する。 |
| 討 論 | 討論なし |
| 結 果 | 全員賛成で可決 |

| | |
|-----------------------|---|
| 議 案 件 名 | 議案第 5 号 令和 6 年度山陽小野田市病院事業会計補正予算（第 1 回）について |
| 概 要 | 今回の補正は、入院患者数、外来患者数等の予定量を改めるとともに、決算を見込み調整するもの |
| 論点又は審査によって明らかになった事項など | <p>*年間延べ入院患者数を 2,265 人減の 6 万 1,610 人に、一日平均入院患者数を 6 人減の 169 人に改めた。年間延べ外来患者数を 729 人減の 9 万 5,013 人に、一日平均外来患者数を 3 人減の 391 人とした。</p> <p>*人事院勧告に基づく給料表の引上げ改定などにより、給与費を 2 億 168 万 2,000 円増額する。</p> <p>*当年度純損失は 4 億 2,922 万 6,000 円を見込み、当年度未処理欠損金は 33 億 5,313 万 9,000 円となる見込みである。</p> |
| 討 論 | 討論なし |
| 結 果 | 全員賛成で可決 |

| | |
|-----------------------|---|
| 議 案 件 名 | 議案第 9 号 小野田地区保育所整備事業（建築・機械設備工事）請負契約の締結について |
| 概 要 | 日の出保育園について、既存園舎北側土地に現在と同規模の定員 120 名の保育所として建て替え、整備するもの。1 月 14 日に指名競争入札を行い、13 億 867 万円をもって小野田地区保育所整備事業（建築・機械設備工事）アーステクノ・嶋田工業特定建設工事共同企業体が落札したので、落札業者と工事請負契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定に基づき、議会の議決を求めるもの |
| 論点又は審査によって明らかになった事項など | <p>*契約期間は、議会で可決した日から令和 9 年 1 月 29 日までを予定している。</p> <p>*新園舎の供用開始は令和 9 年秋頃で、さらに既存園舎解体工事や外構 2 期工事等を行い、全ての整備完了は令和 10 年秋頃を予定している。</p> |
| 討 論 | 反対：日の出保育園の建設場所は、ハザードマップの危険地域であることや園舎前の「日の出町船越線」は常に渋滞し、送迎の出入りについても非常に危険を伴うため |
| 結 果 | 賛成多数で可決 |

■ 委員長報告概要 ■

| | |
|-----------------------|--|
| | 令和 7 年 3 月定例会 |
| | 産業建設常任委員会 |
| 議 案 件 名 | 議案第 4 号 令和 6 年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計補正予算（第 4 回）について |
| 概 要 | 今回の補正は、ミッドナイトレースの発売収入の増加に伴う補正であり、歳入歳出それぞれ 10 億 9,000 万円を追加し、予算総額を 280 億 8,000 万 4,000 円とするもの |
| 論点又は審査によって明らかになった事項など | *勝車投票券の払戻率は、平成 24 年度に 75%から 70%に改正したが、これ以上下げることが難しい。 |
| 討 論 | 討論なし |
| 結 果 | 全員賛成で可決 |

| | |
|-----------------------|---|
| 議 案 件 名 | 議案第 6 号 令和 6 年度山陽小野田市水道事業会計補正予算（第 1 回）について |
| 概 要 | 今回の補正は、決算を見込んだ調整であり、収益的収支の収入では、給水収益等を 384 万 3,000 円減額し、収入総額を 16 億 3,469 万 7,000 円とし、支出では、人件費・委託料等を増額し、支出総額を 14 億 8,714 万 8,000 円とするもの。資本的収支の収入では、工事負担金等を増額し、収入総額を 4 億 6,904 万 7,000 円とし、支出では、建設改良費及び償還金を 8,609 万 3,000 円減額し、支出総額を 11 億 5,996 万 2,000 円とするもの |
| 論点又は審査によって明らかになった事項など | *給水収益の減額は、50 ミリメートル管を使用する事業者の使用水量が減ったことによる。 *建設改良費の減額は、工事の箇所変更・工法変更等による。 |
| 討 論 | 討論なし |
| 結 果 | 全員賛成で可決 |

| | |
|-----------------------|--|
| 議 案 件 名 | 議案第 7 号 令和 6 年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算 (第 1 回) について |
| 概 要 | 今回の補正は、収入及び諸経費について決算を見込んだ調整であり、収益的収支の収入では、受取利息等を 163 万 2,000 円増額し、収入総額を 2 億 8,619 万 1,000 円とし、支出では、動力費等を減額し、支出総額を 2 億 5,339 万 7,000 円とするもの |
| 論点又は審査によって明らかになった事項など | *動力費の減額理由は、田辺三菱製薬工場の水量が予定量の約 7 割となることによる。 |
| 討 論 | 討論なし |
| 結 果 | 全員賛成で可決 |

| | |
|-----------------------|---|
| 議 案 件 名 | 議案第 8 号 令和 6 年度山陽小野田市下水道事業会計補正予算 (第 3 回) について |
| 概 要 | 今回の補正は、決算を見込んだ委託料、動力費及び企業債利息の減額並びに社会資本総合交付金の内示額の減額及び国の 1 号補正予算における国庫補助金の配分に伴う事業の実施による事業費の調整を行うものであり、収益的収支の収入及び支出を 1,669 万円減額し、収入総額を 19 億 8,494 万 9,000 円、支出総額を 19 億 3,285 万 7,000 円とするもの。資本的収支の収入及び支出を 3 億 5,012 万円減額し、収入総額を 12 億 3,164 万 2,000 円、支出総額を 20 億 5,019 万 7,000 円とするもの |
| 論点又は審査によって明らかになった事項など | *動力費の減額は、燃料費の高騰等を見込んだ予算に対して、実際はそこまで費用がかからなかったことによる。 |
| 討 論 | 討論なし |
| 結 果 | 全員賛成で可決 |

■委員長報告概要■

| | | 令和7年3月定例会 |
|-------------------------------|---|---------------|
| | | 一般会計予算決算常任委員会 |
| 議 案 件 名 | 議案第1号 令和6年度山陽小野田市一般会計補正予算（第8回） について | |
| 概 要 | 今回の補正は、普通交付税の追加交付に伴う減債基金への積立て、 国県支出金の精算に伴う償還金等取り急ぎ措置すべき案件に加え、決 算を見込んでの補正であり、歳入歳出それぞれ8億2,520万3,000円 減額し、予算総額を341億3,426万円とするもの | |
| 論点又は審査に よって明らかにな った事項など | <p>【歳出】</p> <p>○2款 総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1項7目会計管理費 231万3,000円の増額 <p style="margin-left: 2em;">市から公金を振り込む際の手数料が当初の見込みを超えるため増額するもので、見込みと現実が乖離した理由は、集計数値の認識に誤りがあったこと、年度途中から児童手当の給付対象者が拡充され、各月払いに変更になったことである。</p> <p>(主な質疑)</p> <p>*「件数が増えたのか、振込手数料そのものが変わったのか」との質問に「件数が見込みより増えたことと児童手当が12月分から各月払いになったことで手数料が増えた」との答弁</p> ・3項1目戸籍住民基本台帳費 1,196万3,000円の減額 <p style="margin-left: 2em;">国から戸籍システム改修事業に伴う詳細が示されたこと等により、システム改修の内容を精査した結果、減額するもので、システム改修事業の減額の理由は、システム改修の内容を精査した結果、当初見込んでいた作業が不要になったことによるもの</p> <p>(主な質疑)</p> <p>*「要不要を想定できなかったのか」との質問に「国の概要が来るまでシステム上におけるの要不要を判断できなかった。その後、詳細を詰めて判明したため」との答弁</p> ・7項1目大学費 2億5,680万円の減額 <p style="margin-left: 2em;">公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学が実施する駐車場・テニスコート整備事業において軟弱地盤対策が必要となり、令和6年度末までに完了しないため、減額するもの。総額</p> | |

の内訳は、公立大学法人運営基金積立金 8,564 万 3,000 円の増額と施設整備補助金 3 億 4,244 万 3,000 円の減額との差引額。

(主な質疑)

* 「軟弱地盤対策の見込みが甘かったのか」との質問に「ボーリング調査を行っていたが、想定以上の地盤改良を要した」との答弁

○3 款 民生費

・ 2 項 4 目 保育所費 292 万円の減額

ねたろう保育園の浸水対策において、調査設計業務委託の事業費が確定したので、不用額を減額するもの

(主な質疑)

* 「減額の中身は」との質問に「設計委託が確定したことにより、余った委託料 292 万円を減額した」との答弁

○6 款 農林水産業費

・ 1 項 3 目 農業振興費

新規就農者支援事業補助金 150 万円の減額

認定新規就農者の機械・施設整備についての補助金を減額するもので、今年度、新規就農者の機械・施設整備に係る経費の補助の申請はなし。

(主な質疑)

* 「新しい事業に着手された新規就農者はいたが、機械や施設を使うような就農者ではなかったということか」との質問に「家賃補助については計画どおりで、機械・施設整備については申請がなかった」との答弁

○7 款 商工費

・ 1 項 2 目 商工振興費

創業応援事業補助金 50 万円の増額

当初の想定よりも対象者が 5 名増加したため増額するもので、創業応援事業補助金の対象者の人数は、当初の想定数は 23 名だったが、5 名増加し、28 名である。

(主な質疑)

* 「創業応援事業補助金の単価は幾らか」との質問に「10 万円である」との答弁

討

論

討論なし

結

果

全員賛成で可決

| | |
|-----------------------|--|
| 議 案 件 名 | 承認第1号 令和6年度山陽小野田市一般会計補正予算（第7回）に関する専決処分について |
| 概 要 | <p>国において、物価高騰等に直面する低所得者世帯に対する支援策として給付金を支給する方針が示されたことから、支給に向けた体制を早急に整えるための予算措置が必要となったため、令和7年1月31日に専決処分を行ったもの</p> |
| 論点又は審査によって明らかになった事項など | <p>【歳出】 ○3 款 民生費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 項 10 目物価高騰対策住民税非課税世帯支援給付金給付事業費 3 億 1,424 万 4,000 円の増額 <p>総合経済対策住民税非課税世帯支援給付金については、基準日である令和6年12月13日に本市の住民基本台帳に記載されている方で、世帯全員の令和6年度分の住民税均等割が非課税である世帯に3万円を支給するもので、見込支給世帯数は9,500世帯である。</p> <p>総合経済対策子育て世帯支援給付金については、基準日において総合経済対策住民税非課税世帯支援給付金対象者と同一世帯となっている18歳以下の児童に対し、1人当たり2万円を上乗せして支給するもので、見込対象児童数は900人である。</p> <p>これまでの給付金システムの開発実績などを踏まえシステムの仕様書を作成し、詳細に費用等のチェックをした結果、適正な価格であると判断した。また、県内の他市町にも聞き取りを行い、適正な価格であることを確認した。</p> <p>（主な質疑）</p> <p>＊「給付金はいつ頃届くのか」との質問に「3月下旬から支給する予定である」との答弁</p> |
| 討 論 | 討論なし |
| 結 果 | 全員賛成で承認 |